様式7－1

福岡県立　　直方　　高等学校　全日制　課程

学校番号 92

令和4年度　道徳教育の全体計画

関係法令等

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領
福岡県教育施策実施計画
福岡の教育ビジョン
ふくおか未来人財育成ビジョン
福岡県学校教育振興プラン

校訓等

「礼節　努力　理想」

学校の教育目標

教育基本法及び福岡県の教育目標並びに「鍛ほめ福岡メソッド」に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者にふさわしい意思と実践力を備え、創造性豊かな人材の育成をめざすとともに、志を持って意欲的に学び、自律心と思いやりの心を持つ、たくましい生徒を育成する。特に文武両道を志し、校訓である、礼節を重んじ、努力を惜しまず、理想を追求する人材の育成に努める。

社会の要請、地域や生徒の実態

本校は、旧産炭地である筑豊地区の北部に位置しており、遠賀川と福智山にはさまれた緑多い環境にある。地域の産業は、もち吉や明治屋産業などがある。近年は、少子化の流れの中で、13学区全体の生徒数が減少し地域の活力も失いつつあるが、生徒は、明るく礼儀正しく素直な生徒が多い。反面、学習習慣の定着が不十分な生徒も少なくない。学校の教育活動に協力的な保護者が多く、PTA活動も活発に行われている。

各教科

国語	授業を通じて知識を深め言葉の力を広げるとともに、ペアワークやグループワークにおける他者とのやりとりや自己の考えをまとめるに際しての言葉の用い方を深く考える態度と技能を育む。
地理歴史	グローバル化する現代社会に生きる上で、わが国および様々な国・地域の文化的・歴史的・地理的特徴について学び、国際社会の形成者として相互理解を深める。
公民	激変する社会の中でよりよく生きるために、公共の精神、自律の精神および社会の一員としての自覚を養い、人権を尊重しようとする心情と他者と協働して課題を解決していこうとする実践力を高める。
数学	物事を数理的に考察し筋道を立てて考え、表現する能力を高めるとともに、数学を活用して判断し、工夫して生活や学習を使用とする態度を育てる。
理科	自然現象の理解を通して、自然環境や生命に対する親しみを持ち、畏敬の態度を養う。班活動などの教え合いを通して、仲間との関りの中で健全な自尊感情や他者への思いやり等の道徳性を養う。
保健体育	様々な運動の経験を通して、粘り強くやり遂げる、集団に参加協力する、一人ひとりの違いを大切にするといった態度を養う。また、チームで協力するということから社会的連帯感を、勝敗を争う中で公正さを学ぶ。
芸術	学習課題に取り組む際に、持てる知識や技術を活用できるように支援し、積極的な意欲・態度を育成する。ペアワーク・グループワークの際に、お互いに協調して、良い作品を作ろうとする姿勢を引き出し工夫を行う。自分らしい表現を追求し、自信をもって表現できるような環境づくりや支援の工夫に心掛ける。
外国語	外国語の学習を通して、異文化理解を深め、幅広い視野で物事を考えるようにする。言語活動を通し、自己理解・他者理解を深め、他者と適切に関る力を養う。
家庭	様々な家族の形があることを理解し、それぞれの生き方を尊重できる心を育てる。
情報	情報モラル学習で遵法精神を身に付け、ネット社会のおける責任ある行動について学ぶ。

学校の道徳教育重点目標

・自他の生命や人権を尊重する精神と態度の育成
・夢や希望の実現を目指し、努力する姿勢の涵養
・社会の一員としての自覚を持ち、責任を持って行動できる生徒の育成

家庭・地域及び異校種との連携

・学校行事等において、地域家庭との連携を密に行うことにより郷土に対する誇りや敬愛の念を育む。
・実社会で活躍している卒業生等による講話を通して、世の中で生きていくことのイメージを明確にさせるとともに自分の理想を確立させ、未来像をしっかりと描かせることで内面の成長を促す。
・外部講師を招聘し、現代社会に求められる人間像についての理解を深め、高校生としての課題を見いだして学校生活にフィードバックさせる。

各学年の重点目標

1学年	「礼節」を重んじる心を養う。高校生としての節度ある生活習慣を養うとともに、規範意識やルールを守る態度を育成する。
2学年	「努力」を惜しまない人間を育成する。自分を高め、活かす努力ができる人間を育成する。
3学年	「理想」を追求する人間を育成する。社会人としての基礎的素養を身に付けさせる。

総合的な探究の時間

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。また、自己の在り方生き方を考えさせる。

特別活動

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸張を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。

道徳教育の推進体制

教務	各教科において計画的に道徳教育が行われるように指導していく。授業の開始時間の厳守、始業・終業の挨拶の徹底。
生徒支援	基本的生活習慣の確立を目指し、全校朝礼の（今月の言葉）様々な考え方に触れさせ、多角的な視野や豊かな心を育む。
進路指導	早期に進路目標を設定させ、意欲の向上を図り、自己の在り方生き方を同時に考えさせていく。
研修	生徒の心のありように近づくための研修に努めるとともに、生徒の心の涵養を目指す。
環境保健	校内美化の推進により生徒の公共心の育成や清掃活動による協力性や美化意識を身に付けさせる。自分を大切にし、健康の保持増進に努め、他者を認め尊重する精神を養う。
企画広報	広報活動を通して地域との連携を図り、外から見る本校生の状況を把握し、校外での行動の育成に努め地域に信頼される直高生を目標とする。

※　行やフォントの大きさ等については、適宜変更可。
※　空欄は削除すること。